



平成 20 年 6 月 9 日

各 位

会 社 名 鈴木金属工業 株式会社
 代表者名 代表取締役社長 杉浦 登
 (コード番号 5657 東証第 2 部)
 問合せ先 常務取締役経営企画部長 川那辺 孝
 (TEL . 047 - 476 - 3111)

(訂正)「平成 20 年 3 月期 決算短信」等の一部訂正について

「平成 20 年 3 月期 決算短信」及び「平成 19 年 3 月期 決算短信」等について一部誤りがありましたので、下記の通り訂正致します。なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

1. 訂正理由

「1 株当たり純資産」及び「1 株当たり純資産額」の算定にあたり、「純資産合計」から「少数株主持分」を除いて算出すべきところを「少数株主持分」を含んだまま算出したため「1 株当たり純資産」及び「1 株当たり純資産額」に誤りが生じたためであります。

2. 訂正する短信等

- 平成 20 年 3 月期 決算短信 (平成 20 年 4 月 28 日公表)
- 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結) (平成 20 年 1 月 31 日公表)
- 平成 20 年 3 月期 中間決算短信 (平成 19 年 10 月 31 日公表)
- 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結) (平成 19 年 7 月 27 日公表)
- 平成 19 年 3 月期 決算短信 (平成 19 年 4 月 27 日公表)
- 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結) (平成 19 年 1 月 31 日公表)
- 平成 19 年 3 月期 中間決算短信 (連結) (平成 18 年 10 月 31 日公表)
- 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結) (平成 18 年 7 月 31 日公表)**

3. 訂正内容

【平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)】

1 ページ

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日)

(2) 財政状態 (連結) の変動状況
 (訂正前)

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	29,054	6,008	19.9	<u>250.42</u>
18 年 3 月期第 1 四半期	27,992	4,560	16.3	190.11
(参考) 18 年 3 月期	28,189	5,959	21.1	248.38

(訂正後)

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	29,054	6,008	19.9	<u>241.54</u>
18 年 3 月期第 1 四半期	27,992	4,560	16.3	190.11
(参考) 18 年 3 月期	28,189	5,959	21.1	248.38

以上



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年7月31日

上場会社名 鈴木金属工業 株式会社

（コード番号：5657 東証第2部）

（URL <http://www.suzuki-metal.co.jp/>）

問 合 せ 先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 杉浦 登
責任者役職・氏名 常務取締役経理部長 川那辺 孝

T E L : (047) 476 3111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

（内容）

法人税や引当金等の計上基準に一部簡便な方法を採用しております。その重要な方法については添付資料に記載しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

記載金額の表示方法 : 百万円未満切捨て

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	7,602	2.2	274	43.1	260	46.0	100	57.2
18年3月期第1四半期	7,441	9.0	482	2.3	482	9.9	233	9.3
(参考)18年3月期	30,353		2,101		2,074		962	

	1株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	4.17	-
18年3月期第1四半期	9.70	-
(参考)18年3月期	40.15	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

国内自動車生産台数の堅調を受け、主力の自動車向け用ばね材は高位横這いで推移し、原材料値上に伴う製品値上の影響もあり、売上高は7,602百万円（対前年同四半期比2.2%増）となりました。
経常利益は、原油価格高騰によるエネルギー・物流費のコストアップに加え、固定費（労務費・減価償却費）増、前年同期にあった棚卸資産の評価益がなくなったことなどの影響を受け、260百万円（対前年同四半期比46.0%減）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	29,054	6,008	19.9	250.42
18年3月期第1四半期	27,992	4,560	16.3	190.11
(参考)18年3月期	28,189	5,959	21.1	248.38

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末は前連結会計年度末と比較して、総資産で1,062百万円の増加となりました。これは、主に時価会計による投資有価証券の評価益等852百万円などによるものであります。

[参 考]

[業績予想に関する定性的情報等]

業績は当初予想（平成18年4月28日公表）に対し低位に推移しておりますが、連結・個別ともに業績予想の大幅な変更はないものとみております。

なお、現時点での業績は最新の情報に基づき算定しておりますが、実際は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

〔添付資料〕

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3期第 1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3期第 1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1.現金及び預金	2,796	2,405	391	16.30	2,553
2.受取手形及び売掛金	8,079	8,560	▲ 480	▲ 5.60	8,283
3.たな卸資産	5,005	4,915	89	1.80	4,966
4.その他	802	839	▲ 36	▲ 4.40	486
流動資産合計	16,684	16,720	▲ 36	▲ 0.20	16,290
II 固定資産					
1.有形固定資産	8,138	7,837	300	3.80	7,854
(1)建物及び構築物	2,631	2,653	▲ 22	▲ 0.80	2,669
(2)機械装置及び運搬具	2,553	2,540	12	0.50	2,670
(3)土地	2,245	2,244	1	0.00	2,245
(4)その他	707	398	308	77.40	269
2.無形固定資産	126	188	▲ 62	▲ 32.90	143
3.投資その他の資産	4,106	3,245	861	26.50	3,901
(1)投資有価証券	2,936	2,083	852	40.90	3,162
(2)その他	1,170	1,161	8	0.70	738
固定資産合計	12,370	11,271	1,099	9.80	11,899
資産合計	29,054	27,992	1,062	3.80	28,189
(負債の部)					
I 流動負債					
1.支払手形及び買掛金	8,952	8,722	229	2.60	8,516
2.短期借入金	6,196	6,937	▲ 741	▲ 10.70	5,330
3.その他	2,391	2,251	139	6.20	2,564
流動負債合計	17,539	17,911	▲ 372	▲ 2.10	16,410
II 固定負債					
1.社債	400	480	▲ 80	▲ 16.70	400
2.長期借入金	2,324	2,187	137	6.30	2,591
3.退職給付引当金	1,934	1,698	235	13.90	1,805
4.その他	848	945	▲ 97	▲ 10.30	816
固定負債合計	5,507	5,311	195	3.70	5,612
負債合計	23,046	23,223	▲ 176	▲ 0.80	22,023
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	208	▲ 208	—	206
(資本の部)					
1.資本金	—	1,200	▲ 1,200	—	1,200
2.資本剰余金	—	—	—	—	10
3.利益剰余金	—	2,940	▲ 2,940	—	3,669
4.その他有価証券評価差額金	—	422	▲ 422	—	1,081
5.自己株式	—	△ 2	2	—	△ 2
資本合計	—	4,560	▲ 4,560	—	5,959
負債、少数株主持分及び資本合計	—	27,992	▲ 27,992	—	28,189
(純資産の部)					
I 株主資本					
1.資本金	1,200	—	1,200	—	—
2.資本剰余金	11	—	11	—	—
3.利益剰余金	3,633	—	3,633	—	—
4.自己株式	△ 2	—	▲ 2	—	—
株主資本合計	4,842	—	4,842	—	—
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	953	—	953	—	—
III 少数株主持分	213	—	213	—	—
純資産合計	6,008	—	6,008	—	—
負債、純資産合計	29,054	—	29,054	—	—

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	(平成19年3期第 1四半期末)	(平成18年3期第 1四半期末)	金 額	増減率	平成18年3月期 金 額
I 売上高	7,602	7,441	160	2.2	30,353
II 売上原価	6,504	6,167	337	5.5	25,137
売上総利益	1,097	1,274	▲ 177	▲ 13.9	5,216
III 販売費及び一般管理費	822	792	30	3.8	3,114
営業利益	274	482	▲ 207	▲ 43.1	2,101
IV 営業外収益	33	39	▲ 6	▲ 15.6	156
1.受取利息及び受取配当金	15	11	3		32
2.その他	18	28	▲ 10		123
V 営業外費用	47	39	8	20.7	182
1.支払利息	29	31	▲ 1		125
2.その他	17	8	9		57
経常利益	260	482	▲ 221	▲ 46.0	2,074
VI 特別利益	0	—	0	0.0	1
その他	0	—	0		1
VII 特別損失	72	60	11	19.0	345
1.固定資産除却損	11	0	11		100
2.退職給付会計基準変更時差異 償却額	60	60	—		242
3.その他	—	—	—		2
税金等調整前四半期(当期)純利益	189	422	▲ 233	▲ 55.2	1,730
税金費用	82	177	▲ 94	▲ 53.4	740
少数株主利益	6	11	▲ 5	▲ 44.1	27
四半期(当期)純利益	100	233	▲ 133	▲ 57.2	962

3. 会計処理の方法における簡便な方法の採用について

会計処理で簡便な方法を使った主なものは次のとおりであります。

①固定資産の減価償却の方法	年度見込額のうち当四半期分を計上
②税金費用の計算	前期の実績率を使用
③負債性引当金の計上方法	上半期繰入見込額の3/6を計上